

治療の「正当性」と本人の「尊厳」 ～在宅での経鼻胃管の継続について～

ファシリテーター：西 智弘 先生

(川崎市立井田病院緩和ケア内科医 / 一般社団法人プラスケア代表理事)

一般的には短期間の経腸栄養が必要な場合に選択される経鼻胃管(NGチューブ)。長期留置や入れ替えのリスク、他の選択肢についてなど、事例を通して皆様と多様な視点から意見交換をしたいと思います。

●開催日：令和8年1月21日(水)

19時～20時

- 参加費：無料
- 参加方法：Zoomにてオンライン
- 対象：介護・医療に従事されている方



申し込み方法

- ・左のQRコードより、フォームにてお申込みください。
- ・コードの読み込みが難しい方は下記メール宛にご連絡ください。申し込みフォームをメールにてお送りいたします。



Zoomにてオンライン形式で定期的に勉強会を開催しております。

開催日は、毎月第3水曜日を予定しています。(当院都合で変更あり)

事例検討会については、皆様からの事例の募集も行っております。現場での困難事例や、広めたい成功事例などある方は、ぜひご連絡ください。

お問い合わせ先：やまと診療所武蔵小杉

主催：やまと診療所武蔵小杉

共催：暮らしの保健室

TEL: 044-431-8150

FAX: 044-431-8151

メール: infokosugi@yamato-clinic.org

HP ➡ <https://musashikosugi.yamatoclinic.org/>